

筑波大学大学院 人間総合科学研究科
生涯発達専攻リハビリテーションコース
カリキュラム等案内資料（2019年度）

資料名	ページ
生涯発達専攻リハビリテーションコース 基礎データ	1
開講日程表（2019年度）	2
時間割表	3
開設科目一覧	4
履修方法・修了要件	10

※時間割や開設科目等は、2019年度開始当初のものを参考として掲載しています。
あくまで目安としての掲載なので、年度途中の変更は反映させていません。

【お問い合わせ先】

筑波大学社会人大学院等支援室（教務担当）

住所：〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1

電話：03-3942-6918

メール：businessentrance@un.tsukuba.ac.jp

生涯発達専攻 リハビリテーションコース

<http://www.human.tsukuba.ac.jp/rehabili/>

特色

科学技術の進歩や少子高齢化の進展につれて、障害と共に生きる人が増加しており、高度で包括的なリハビリテーション活動が求められるようになってきています。すなわち、理論的研究とそれに裏付けられた専門的技術・方法の実践、あるいは障害者のライフサイクルの視点に立った地域ケアの実現などが必要でです。

本コースでは、このような高度の専門性を有する研究者および職業人を養成するという基本理念に基づき、リハビリテーション分野における幅広い研究視点の獲得と専門性の深化を図ることを教育目標としています。学生は国際水準の研究知見を学び、実践場面における問題発見・解決能力、研究計画能力や論文作成能力、情報処理能力、ディスカッション能力、プレゼンテーション能力などを系統的に修得することができます。また、リハビリテーションに関わる様々な領域・職種の研究者・専門家との交流を深め、リハビリテーションや障害に関する総合的・包括的な物の見方・考え方・研究手法を学ぶことも目標にしています。

領域・教育方法

- リハビリテーションや障害に関わる歴史、理念、施策、基本的な概念などについての理解を深め、わが国や世界の最新研究動向を学びます。
- リハビリテーションや障害について、医学・教育・社会・職業・心理・工学などの領域別に学習するとともに、視覚障害、聴覚・言語障害、運動障害、知的障害、発達障害、精神障害などの障害別ならびに各種の疾患別にも理解を深め、科学的根拠に基づいた臨床(実践)について学びます。
- リハビリテーションに関わる職種や専門機関について学習し、リハビリテーションにおける連携のあり方を学びます。
- リハビリテーションにおけるアセスメント技法を学習するとともに、生活モデルの視点を踏まえた目標設定やリハビリテーション計画作成の手法を学びます。

なお、課程修了要件の大部分の単位を1年次に取得し、2年次には修士論文の作成に十分な時間を確保できるようなカリキュラム編成をしています。授業は、講義形式、演習形式、実習形式などがあり、学生相互の積極的な討論等授業参加が期待されます。修士論文研究指導は、1年次の生涯発達方法論基礎IIにはじまり、2年次の構想発表会、中間発表会を経て最終発表会に至るまで、段階を追って系統的に行われます。

<応募状況>

平成29年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
23	58	24	23
平成30年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
23	61	25	24
平成31年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
23	44	24	24

<修了状況>

修士(リハビリテーション)

28年度	29年度	30年度	計
23	20	26	69

<入学者関係データ>

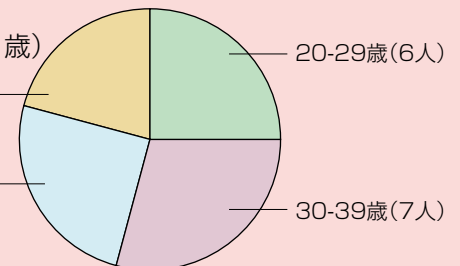
平成31年度入学者／24名(男性12名,女性12名)

①年齢分布

(平均年齢39.1歳)

50-59歳(5人)

40-49歳(6人)

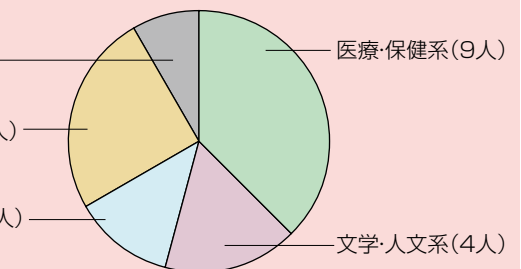


②出身学部

その他(2人)

社会科学系(6人)

教育・教養系(3人)



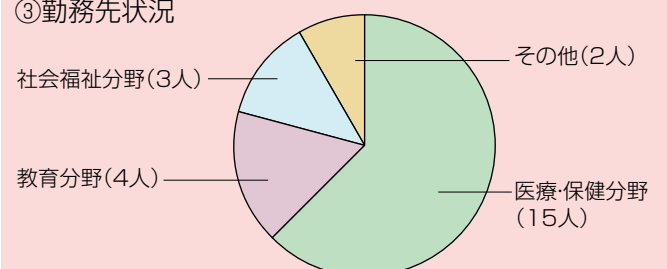
③勤務先状況

社会福祉分野(3人)

教育分野(4人)

その他(2人)

医療・保健分野(15人)










2019年度学年暦カレンダー【東京地区】

大学院関係: 東京キャンパス

春学期								秋学期								
曜日	日	月	火	水	木	金	土	曜日	日	月	火	水	木	金	土	
4月		1	2	3	4	5	6	備考 春季休業4.1-4.8 入学式4.6、新入生オリエンテーション4.6 春学期授業開始4.9	10月			1	2	3	4	5
	7	8	9	10	11	12	13			6	7	8	9	10	11	12
	14	15	16	17	18	19	20			13	14	15	16	17	18	19
	21	22	23	24	25	26	27			20	21	22	23	24	25	26
	28	29	30							27	28	29	30	31		
5月				1	2	3	4	備考	11月						1	2
	5	6	7	8	9	10	11			3	4	5	6	7	8	9
	12	13	14	15	16	17	18			10	11	12	13	14	15	16
	19	20	21	22	23	24	25			17	18	19	20	21	22	23
	26	27	28	29	30	31				24	25	26	27	28	29	30
6月							1	備考	12月							
	2	3	4	5	6	7	8			1	2	3	4	5	6	7
	9	10	11	12	13	14	15			8	9	10	11	12	13	14
	16	17	18	19	20	21	22			15	16	17	18	19	20	21
	23	24	25	26	27	28	29			22	23	24	25	26	27	28
30								29	30	31						
7月		1	2	3	4	5	6	備考 春学期授業終了7.27	1月				1	2	3	4
	7	8	9	10	11	12	13			5	6	7	8	9	10	11
	14	15	16	17	18	19	20			12	13	14	15	16	17	18
	21	22	23	24	25	26	27			19	20	21	22	23	24	25
	28	29	30	31						26	27	28	29	30	31	
8月					1	2	3	備考 春ABCモジュール期末試験7.30-8.3 予備日8.6-8.8 夏季休業8.9-9.30	2月							1
	4	5	6	7	8	9	10			2	3	4	5	6	7	8
	11	12	13	14	15	16	17			9	10	11	12	13	14	15
	18	19	20	21	22	23	24			16	17	18	19	20	21	22
	25	26	27	28	29	30	31			23	24	25	26	27	28	29
9月	1	2	3	4	5	6	7	備考	3月							
	8	9	10	11	12	13	14			1	2	3	4	5	6	7
	15	16	17	18	19	20	21			8	9	10	11	12	13	14
	22	23	24	25	26	27	28			15	16	17	18	19	20	21
	29	30								22	23	24	25	26	27	28
授業 日数			⑮	⑮	⑮	⑮	⑮	授業 日数			⑮	⑮	⑮	⑮	⑮	

(注)

1. 太字は、国民の祝日に関する法律による休日(振替え休日含む)を示す。
(ただし、天皇誕生日及びその翌日の振替休日、春分の日は予定である)
2. 期末試験日は  で示し、試験予備日を  で示す。
3. 休業日は  で示す。

4. 入学式・新入生オリエンテーション・学位記授与式は  で示す。
 5. 11月9日(土)は入学試験関係で全日臨時休業とする予定。
※ 各学期は、A,B,Cの3つのモジュールに分かれます。
-  Aモジュール
 Bモジュール
 Cモジュール

2019年度 リハビリテーションコース時間割表 (2019/2/28現在)

曜	時 限	モジュール	春A・Bモジュール	春Cモジュール	秋A・Bモジュール	秋Cモジュール
		期間	2019/4/9 (火) ~6/22 (土)	6/25 (土) ~7/27 (土)	10/1 (火) ~12/21 (土)	12/11 (水) ~2/8 (土)
火	7 5 8 限	科目名	視覚障害学特論	医学的リハビリテーション	リハビリテーションカウンセリング	
		科目番号	01EJ608	01EJ601	01EJ607	
	教室	2F講義室9	2F講義室9	2F講義室9		
	担当教員	佐島	高橋・山田	八重田		
	単位数	2.0	1.0	1.0		
	7 5 8 限	科目名	発達障害学特論	職業リハビリテーション		
科目番号		01EJ661	01EJ604			
教室	2F講義室8	2F講義室8				
担当教員	熊谷	八重田				
単位数	2.0	1.0				
水	7 5 8 限	科目名	生涯発達方法論基礎Ⅰおよび リハビリテーション研究基礎論	生涯発達方法論基礎Ⅱ	生涯発達方法論基礎Ⅲ	
		科目番号	01EJ001・01EJ503	01EJ002	01EJ003	
	教室	2F講義室9	2F講義室9	2F講義室9		
	担当教員	全教員	全教員	全教員		
	単位数	ともに1.0	1.0	1.0		
	7 5 8 限	科目名				
木	7 5 8 限	科目名	地域リハビリテーション	社会リハビリテーション	高齢障害学特論	
		科目番号	01EJ659	01EJ603	01EJ637	
	教室	2F講義室9	2F講義室9	2F講義室9		
	担当教員	小澤	小澤	山田		
	単位数	2.0	1.0	1.0		
	7 5 8 限	科目名	健康障害学特論			
科目番号		01EJ636				
教室	2F講義室8					
担当教員	山田					
単位数	1.0					
金	7 5 8 限	科目名	聴覚障害学特論	特別支援教育総論	知的障害学特論	
		科目番号	01EJ609	01EJ602	01EJ613	
	教室	2F講義室9	2F講義室9	2F講義室9		
	担当教員	廣田	川間・佐島	小澤・小島		
	単位数	2.0	1.0	2.0		
	7 5 8 限	科目名	運動障害学特論	リハビリテーション英語	特別支援教育授業論および 特別支援教育教育課程論	
科目番号		01EJ611	01EJ656	01EJ639・01EJ640		
教室	2F講義室8	2F講義室8	2F講義室8			
担当教員	川間	八重田	川間・佐島・米田			
単位数	2.0	1.0	ともに1.0			
土	2 5 3 限	科目名	言語障害学特論			
		科目番号	01EJ610			
	教室	2F講義室9				
	担当教員	吉野				
	単位数	2.0				
	4 5 限	科目名	リハビリテーション概説	集中講義等を実施 ※詳細は随時掲示予定	リハビリテーション特論Ⅰ	
科目番号		01EJ501	01EJ616			
教室	2F講義室9	2F講義室9				
担当教員	全教員	河野・小林・岡崎・原島・名川				
単位数	2.0	1.0				
6 5 7 限	科目名	統計学Ⅰ			リハビリテーション事例研究	
	科目番号	01EJ629		01EJ618		
教室	2F講義室9		2F講義室9			
担当教員	川間・佐島・八重田・山田		全教員			
単位数	2.0		2.0			

【授業時間帯】

1限目 08:55~10:10
 2限目 10:20~11:25
 3限目 11:45~13:00
 4限目 13:45~15:00
 5限目 15:10~16:25
 6限目 16:35~17:50
 7限目 18:20~19:35
 8限目 19:45~21:00

修士論文 指導科目等	生涯発達研究法Ⅰ・Ⅱ (01EJ011・01EJ012 全教員)	職業指導論 (01EJ643 八重田)	リハビリテーション課題研究 (01EJ619 全教員)	各種演習科目
	リハビリテーション特別研究 (01EJ502 全教員)	障害者福祉論 (01EJ658 小澤)	特別支援教育事例研究 (01EJ644 全教員)	
集中講義	リハビリテーション特殊講義Ⅰ (01EJ631 講師未定 7/27・8/3 2~6限 @2F講義室9)	健康障害学特論 (01EJ636 川間 詳細未定)		
	リハビリテーション特殊講義Ⅱ (01EJ632 詳細未定)	知的障害学特論 (01EJ613 小島 詳細未定)		
	リハビリテーション特殊講義Ⅲ (01EJ633 詳細未定)	精神障害学特論 (01EJ614 河野 11/23・11/30・12/14・12/21 2~6限 @2F講義室8)		
	統計学Ⅱ (01EJ630 山田 8/10・8/11 2~6限 @1F120講義室)	特別支援教育コーディネーター論 (01EJ641 熊谷 6/30・7/7 2~6限 @2F講義室9)		

生涯発達専攻リハビリテーションコース開設科目一覧（2019年度）

※2019/3/1現在

区分	開講	科目番号	科目名	授業方法	単位	履修年次	学期	曜日 時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
必修	あり	01EJ001	生涯発達方法論基礎Ⅰ		1	1.0	1	通年		M1担任 (佐島 毅)	生涯発達科学研究における方法論の基礎を習得する。	2019/4/24(水)までに履修登録してください。	
必修	あり	01EJ002	生涯発達方法論基礎Ⅱ		2	1.0	1	通年		M1担任 (佐島 毅)	生涯発達科学研究における方法論の基礎を習得する。	2019/4/24(水)までに履修登録してください。	
必修	あり	01EJ003	生涯発達方法論基礎Ⅲ		2	1.0	1	通年		M1担任 (佐島 毅)	生涯発達科学研究における方法論の基礎を習得する。	2019/4/24(水)までに履修登録してください。	
必修	あり	01EJ011	生涯発達研究法Ⅰ		2	1.0	2	通年		指導教員	生涯発達科学の研究法について演習を通して具体的に指導する。	2019/4/24(水)までに履修登録してください。	
必修	あり	01EJ012	生涯発達研究法Ⅱ		2	1.0	2	通年		指導教員	生涯発達科学の研究法について演習を通して具体的に指導する。	2019/4/24(水)までに履修登録してください。	
必修	あり	01EJ501	リハビリテーション概説		1	2.0	1	春AB	土 4,5	2F 講義室9	各教員	障害児・者に対するリハビリテーションの理論と実践について、横断的・縦断的、かつ総合的な視点で各分野の概要を理解し、支援のあり方について理解を深める。	
必修	あり	01EJ503	リハビリテーション研究基礎論		1	1.0	1	春AB		2F 講義室9	各教員	リハビリテーション研究における方法論の基礎を習得する。	
必修	あり	01EJ502	リハビリテーション特別研究		2	1.0	2	通年			各教員	リハビリテーションに関する研究を、文献研究、実験実習などを通して具体的に指導する。	
専門	あり	01EJ601	医学的リハビリテーション		1	1.0	1・2	春C	火 7,8	2F 講義室9	高橋 正雄 山田 実	医学的リハビリテーションをめぐる今日的課題について、医学生物学的側面から制度的な問題まで多面的に検討し、今後のリハビリテーションのあるべき姿を考察する。	

生涯発達専攻リハビリテーションコース開設科目一覧（2019年度）

※2019/3/1現在

区分	開講	科目番号	科目名	授業方法	単位	履修年次	学期	曜日 時限	教室	担当教員	授業概要	備考
専門	あり	01EJ602	特別支援教育総論	1	1.0	1・2	春C	金 7,8	2F 講義室9	川間 健之介 佐島 毅	特別支援教育の制度、カリキュラムを踏まえて視覚障害、聴覚障害、知的障害、病弱、及び発達障害の、その教育の理念と歴史及び現状について解説し、関連諸分野との連携について概説する。	
専門	あり	01EJ603	社会リハビリテーション	4	1.0	1・2	春C	木 7,8	2F 講義室9	小澤 温	リハビリテーションを体系的に理解するとともに、その一分野としての社会リハビリテーションの歴史的経過、概念の変遷、定義、基本的理念、実施主体者、実施方法、具体的プログラム等について学習する。	
専門	あり	01EJ604	職業リハビリテーション	4	1.0	1・2	春C	火 7,8	2F 講義室8	八重田 淳	学校・病院・施設・在宅等から職場への移行、ジョブコーチング、職場開拓、自立生活、サービス管理、ケース管理、事業評価、人的資源管理等を総合的にコーディネートする職業リハビリテーション専門職の役割と機能を学ぶ。	
専門	あり	01EJ659	地域リハビリテーション	4	2.0	1・2	春AB	木 7,8	2F 講義室9	小澤 温	障害のある市民が地域社会の一構成員として、社会に参加し自己実現を果していくために必要な地域リハビリテーションのサービスシステムを検討し、現状と課題を学習する。	
専門	あり	01EJ607	リハビリテーション カウンセリング	4	1.0	1・2	秋AB	火 7,8	2F 講義室9	八重田 淳	リハビリテーション研究者・管理職・教育者・実践者として活躍するアメリカの公認リハビリテーションカウンセラーの大学院教育模擬授業を行う。リハビリテーションに関するディベート力、企画力、英語力の習得を目指す。	
専門	あり	01EJ608	視覚障害学特論	1	2.0	1・2	春AB	火 7,8	2F 講義室9	佐島 毅	視覚障害児・者の感覚・知覚・認知の特性を概観し、医学的・心理学的視点を含めて包括的に発達、学習、教育支援の視点を学ぶ。	
専門	あり	01EJ609	聴覚障害学特論	1	2.0	1・2	春AB	金 7,8	2F 講義室9	廣田 栄子	聴覚障害児者・聾児者における聴覚認知・言語・社会的相互交渉の特性と障害について検討し、聴覚・コミュニケーション障害、および家族支援の実際と課題について講義する。事例や最近の研究知見に関する討論によって理解を深める。	
専門	あり	01EJ610	言語障害学特論	1	2.0	1・2	春AB	土 2,3	2F 講義室9	吉野 真理子	まず言語(コミュニケーション)障害に対する指導・支援の枠組みについて概説し、次に小児期から老年期までにわたるコミュニケーション障害の種類と特徴、評価・診断、指導・訓練・相談・マネジメントの方法と実際について、できるだけ具体例をまじえて概説する。	
専門	あり	01EJ611	運動障害学特論	1	2.0	1・2	春AB	金 7,8	2F 講義室8	川間 健之介	運動障害とはどのような状態であるのかを医学的、心理学的な観点から捉える。次に、運動障害が子どもの発達に及ぼす影響について考える。教育現場において特に医療との関連が深い摂食機能や呼吸機能への支援を取り上げる。最後に運動障害児(者)の心理的状态に関する諸研究を概観する。	

生涯発達専攻リハビリテーションコース開設科目一覧（2019年度）

※2019/3/1現在

区分	開講	科目番号	科目名	授業方法	単位	履修年次	学期	曜日 時限	教室	担当教員	授業概要	備考
専門	あり	01EJ613	知的障害学特論	1	2.0	1・2	秋AB	金 7,8	2F 講義室9	小澤 温	知的障害教育、医療、福祉、リハビリテーションに関する内外の文献及び実際例をもとに、医学的・教育的・心理学的・社会福祉学的側面を踏まえて理論的・実践的に考察する。	
専門	あり	01EJ614	精神障害学特論	4	2.0	1・2	秋B	集中	2F 講義室8	河野 禎之	超高齢社会である現代において重大な疾患となっている「認知症」について、臨床的・実践的な講義を行うとともに、医療/福祉領域に限らず認知症を「社会的課題」として捉えるアプローチである「Dementia Friendly Community」について最新の知見を学ぶ。また、かつて精神障害として扱われてきた歴史のある「セクシュアル・マイノリティ」「SOGI/LGBT+」に関して、その脱病理化の流れや最新の社会情勢、具体的な対応の実践について学ぶ。さらに、授業でグループワークを重ねることで、これらの課題について自らがどのように考え、どのように行動するのか、プロフェSSIONナルとして主体性を発揮できるようになることを目指す。	開講日：2019/11/23 11/30 12/14 12/21 開講時間帯：10:20～17:50
専門	あり	01EJ636	健康障害学特論	1	1.0	1・2	春C	木 7,8	2F 講義室8	川間 健之介 山田 実	健康障害を有する者および高齢者および健康障害を有する者をめぐる諸問題を多面的に検討し、包括的なリハビリテーションのあり方を考察する。	
専門	あり	01EJ637	高齢障害学特論	1	1.0	1・2	秋AB	木 7,8	2F 講義室9	山田 実	高齢障害に関する教育、医療、福祉、リハビリテーションに関する内外の文献及び実際例をもとに、医学的・教育的・心理学的側面を踏まえて理論的・実践的に考察する。	
専門	あり	01EJ661	発達障害学特論	1	2.0	1・2	春AB	火 7,8	2F 講義室8	熊谷 恵子	発達障害(学習障害、注意欠陥多動性障害、高機能自閉症等)を理解する上で必要となる心理的な知識(認知的な特徴、発達、行動等)、学習上での特徴を取り上げ、さらに、支援のための通常学校でのシステム、教育相談など、指導につなげるためのリソースについても講義する。	
専門	あり	01EJ616	リハビリテーション特論 I	1	1.0	1・2	秋AB	土 4,5	2F 講義室9	各教員	リハビリテーションおよび障害科学の各領域における研究課題や研究方法について概説し、最新の研究動向やトピックを紹介する。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る。 隔週開講。
専門	あり	01EJ639	特別支援教育授業論	1	1.0	1・2	秋B	金 7,8	2F 講義室8	川間 健之介 佐島 毅 米田 宏樹	特別支援教育の理念に基づき、特別支援学校及び小中学校特別支援学級における学校体制、学級経営、指導計画の立案・作成と評価、授業実践の在り方の実際について考究する。	受講は「特別支援学校教諭 専修免許状」 取得予定者に限る
専門	あり	01EJ640	特別支援教育教育課程論	1	1.0	1・2	秋A	金 7,8	2F 講義室8	川間 健之介 佐島 毅 米田 宏樹	障害児教育における教育課程編成の原理と実際について概説する。とくに、障害の重度化、重複化あるいは多様化の中で、法令や学習指導要領に規定される特例を用いた弾力的な教育課程の編成について整理し、特別支援教育における教育課程の編成及び教育課程開発の在り方について考究する。	受講は「特別支援学校教諭 専修免許状」 取得予定者に限る

生涯発達専攻リハビリテーションコース開設科目一覧（2019年度）

※2019/3/1現在

区分	開講	科目番号	科目名	授業方法	単位	履修年次	学期	曜日 時限	教室	担当教員	授業概要	備考
専門	あり	01EJ641	特別支援教育 コーディネーター論	1	1.0	1・2	春BC	集中	2F 講義室9	熊谷 恵子	特別支援学校および小・中学校における特別支援教育コーディネーターの役割と専門性、学校間の協力体制の構築、校内支援体制の構築、コーディネーターの育成について取りあげ講義するとともに、特別支援教育コーディネーターの実際について学ぶ。	受講は「発達障害学特論」の受講者に限る。 開講日：2019/6/30 7/7 開講時間帯：10:20～17:50
専門	あり	01EJ643	職業指導論	1	1.0	1・2	通年			八重田 淳	障害児・者の雇用と就労に関する国内外の動向と法制度の概要、就労支援サービス利用者のニーズ、就労支援・職業リハビリテーション関連機関と関連専門職の役割と機能、就労支援のプロセスと就労支援技術、医療・教育分野との連携について述べる。	受講は「特別支援学校教諭 専修免許状」 取得予定者に限る
専門	あり	01EJ658	障害者福祉論	4	1.0	1・2	春C			小澤 温	障害および障害者の社会福祉学における概念を理解し、障害者福祉の理念、思想、歴史を理解する。さらに、障害者の生活実態とその生活を取り巻く環境を理解する。障害者自立支援法と関連する諸制度に関する理解を深め、障害者支援に関して学習する。	受講は「特別支援学校教諭 専修免許状」 取得予定者に限る
専門	あり	01EJ618	リハビリテーション 事例研究	2	2.0	1・2	秋AB	土 6,7	2F 講義室9	各教員	リハビリテーションの観点から事例を検討し、リハビリテーションにおける連携の諸問題について理解を深め、相談援助のための知識・技術を修得する。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る
専門	あり	01EJ644	特別支援教育事例研究	2	2.0	1・2	通年			各教員	障害児・者等の事例を検討し、事例を中心とした各領域・職種間における連携の諸問題について理解を深めるとともに、相談援助のための知識・技術を修得する。	受講はリハビリテーションコースの学生で、 「特別支援学校教諭 専修免許状」取得予定者に限る
専門	あり	01EJ619	リハビリテーション 課題研究	2	1.0	1・2	通年			各教員	各自の関連学会等において発表を行い、その際の議論に基づいて、研究を深める。また、この発表をもとに学会誌等へ論文を投稿する。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る
専門	あり	01EJ629	統計学I	4	2.0	1・2	春AB	土 6,7	2F 講義室9	川間 健之介 山田 実 佐島 毅 八重田 淳	記述統計及び推測統計の基礎を学び、研究デザインに応じた統計解析の手法を選択する力を養う。2学期の「統計学II」（集中）の前段としての科目。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る
専門	あり	01EJ630	統計学II	2	1.0	1・2	夏休中	集中	1F 120講義室	山田 実	リハビリテーション領域で使われる統計を中心に実習する。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る。 開講日：2019/8/10 8/11 開講時間帯：10:20～17:50
専門	あり	01EJ656	リハビリテーション英語	4	1.0	1・2	春C	金7,8	2F 講義室8	八重田 淳	リハビリテーション英語論文読解能力の向上、適切な英語タイトルのつけ方、妥当な英語キーワードの選び方、簡潔な英文アブストラクトの書き方、国際学会発表の実践練習、ネイティブによる英語授業参加(Eラーニング)等を通じて、リハビリテーションをグローバルに学ぶ機会を提供する。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る

生涯発達専攻リハビリテーションコース開設科目一覧（2019年度）

※2019/3/1現在

区分	開講	科目番号	科目名	授業方法	単位	履修年次	学期	曜日 時限	教室	担当教員	授業概要	備考
専門	あり	01EJ645	視覚障害学演習	2	1.0	1・2	秋C			佐島 毅	視覚障害教育、医療、福祉、リハビリテーションに関する内外の文献及び実際例をもとに、医学的・教育的・心理学的側面を踏まえて理論的・実践的に考察する。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る
専門	あり	01EJ648	運動障害学演習	1	1.0	1・2	秋C			川間 健之介	運動障害教育、医療、福祉、リハビリテーションに関する内外の文献及び実際例をもとに、医学的・教育的・心理学的側面を踏まえて理論的・実践的に考察する。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る
専門	あり	01EJ649	健康障害学演習	2	1.0	1・2	秋C			山田 実	健康教育、医療、福祉、リハビリテーションに関する内外の文献及び実際例をもとに、医学的・教育的・心理学的側面を踏まえて理論的・実践的に考察する。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る
専門	あり	01EJ650	高齢障害学演習	2	1.0	1・2	秋C			山田 実	小児期から高齢期にいたるさまざまな障害のリハビリテーションをめぐる今日的課題について、事例及び文献を通して医学生物学的側面を踏まえて理論的・実践的に考察する。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る
専門	あり	01EJ651	知的障害学演習	2	1.0	1・2	秋C			小澤 温 小島 道生	知的障害教育、医療、福祉、リハビリテーションに関する内外の文献及び実際例をもとに、医学的・教育的・心理学的・社会福祉学的側面を踏まえて理論的・実践的に考察する。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る
専門	あり	01EJ652	発達障害学演習	2	1.0	1・2	秋C			熊谷 恵子	発達障害児者の学校場面における様子を観察する時のポイントについて学んだ上で、主に教育相談室に来室した発達障害の子どもの面接(初回面接ならびに学習支援やSSTなど)に立ち会い、実際に子ども達の様子を観察し、子ども達のニーズを把握するために重要な観察ポイントを学ぶ。それを踏まえて、論文に書かれている子ども達の実態をイメージできるようにする。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る
専門	あり	01EJ654	社会リハビリテーション演習	2	1.0	1・2	秋C			小澤 温	社会リハビリテーションの理論に基づいて、社会生活力を高める各種プログラムや、機会均等化を進めるための具体的な実践方法や課題を学ぶ。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る
専門	あり	01EJ655	職業リハビリテーション演習	4	1.0	1・2	秋C			八重田 淳	働き甲斐(Quality of Working Life)と就労継続要因の研究、リハビリテーション専門職の役割研究、リハビリテーション専門職の教育カリキュラム研究などを通じて、研究設問及び研究デザインについて学ぶ。	受講はリハビリテーションコースの学生に限る

生涯発達専攻リハビリテーションコース開設科目一覧（2019年度）

※2019/3/1現在

区分	開講	科目番号	科目名	授業方法	単位	履修年次	学期	曜日 時限	教室	担当教員	授業概要	備考
専門	あり	01EJ631	リハビリテーション 特殊講義Ⅰ	1	1.0	1・2	春C	集中	2F 講義室9	未定	リハビリテーションにおける今日的課題を取り上げて、理論と実践の両面から講ずる。	開講日：2019/7/27 8/3 開講時間帯：10:20～17:50
専門	あり	01EJ632	リハビリテーション 特殊講義Ⅱ	1	1.0	1・2	通年	集中	未定	未定	リハビリテーションにおける今日的課題を取り上げて、理論と実践の両面から講ずる。	
専門	あり	01EJ633	リハビリテーション 特殊講義Ⅲ	1	1.0	1・2	通年	集中	未定	未定	リハビリテーションにおける今日的課題を取り上げて、理論と実践の両面から講ずる。	

履修方法・修了要件

(生涯発達専攻リハビリテーションコース 2019年度)

科目区分	科目群	条件または科目名等	修得 単位数
専門科目	専攻共通必修科目	(必修) 生涯発達方法論基礎Ⅰ～Ⅲ 生涯発達研究法Ⅰ・Ⅱ	5
	リハビリテーションコース 必修科目	(必修) リハビリテーション概説 リハビリテーション研究基礎論 リハビリテーション特別研究	4
	リハビリテーションコース 専門科目	(選択) ※必修科目を除く	21～
修了単位数			30

1. 教育研究上有益と認められるときは、大学院共通科目、他研究科、他専攻、他コースおよび学群の科目については、教育会議の議に基づき、10単位を限度として修了の要件となる単位として認められる。
2. 修士論文を提出、作成する者は、以上の履修方法にそって前年度までに、原則として合計18単位以上の単位を修得している必要がある。
3. この履修方法は、2019年度以降の入学者に適用され、2018年度以前の入学者には、当該入学年度の履修方法が適用される。